

司馬遼太郎の魅力

～人と作品～

司馬遼太郎（1923年〈大正12年〉8月7日-1996年〈平成8年〉2月12日）は、日本の小説家、ノンフィクション作家、評論家。大阪市出身。産経新聞記者在職中に『梟の城』で直木賞を受賞。歴史小説に新風を送りました。代表作に『竜馬がゆく』『峠』『国盗り物語』『坂の上の雲』などがあり、『街道をゆく』などの多数の随筆・紀行文も発表しました。ストーリーテラーとしての魅力はもちろん、歴史を俯瞰して一つの物語とみる“司馬史観”と呼ばれる独自の歴史観を築いて人気を博しました。今回の文学講座では文芸評論家の清原康正先生に、司馬遼太郎の人と作品について2回にわたり語っていただきます。

6月26日（水） / 7月3日（水）

受付 13:30 講座 14:00～16:00

新所沢公民館ホール

2日通し参加費 会員 1,000円 / 一般 1,500円

講師：清原康正（文芸評論家）

【プロフィール】

日本ペンクラブ理事・県立神奈川近代文学館専務理事・日本文芸家協会会員（編集委員）、朝日カルチャーセンター、調布市民カルチャーの歴史と文学講座、各地での歴史講座やエッセイ教室などの講師を務める。

【主な著書・作品等】

主著：「中山義秀の生涯」（第7回大衆文学研究賞受賞作）、「山本周五郎のことは」「歴史小説の人生ノート」「小説を書きたい人の本」など。共著：「昭和文学の風景」「まげもののぞき眼鏡—大衆文学の世界」「新文章スタイル読本」など。編著：「歴史小説名作館・全12巻」「史談の広場・全8巻」「ふるさと文学館 神奈川・全2巻」「作家の自伝・池波正太郎」など。

司馬遼太郎追悼文：1996年3月1日付 週刊読書人 第2124号 1,2面掲載



《申し込み方法》

*会員 各サークル理事または野口へ

*一般 往復ハガキにて（〒住所・氏名・電話番号記入、文芸講座参加希望と明記）締切り6月12日

宛先〒359-0025 所沢市上安松 266 野口喜美夫

問い合わせ先

野口 090-8054-3317

内川 080-5007-1950